I-O DATA

HDI-SANシリーズ

1 はじめにお読みください

B-MANU200048-01

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

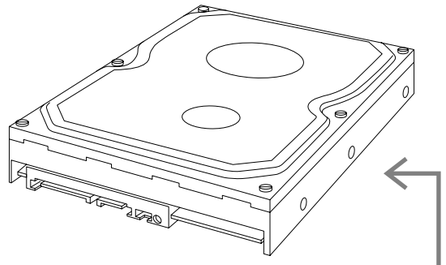
商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft, Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

箱の中には

※図は実際のものと異なる場合があります。

☐ ハードディスク(1台)

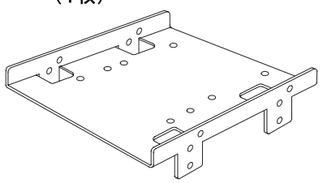


■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。
●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
http://www.iodata.jp/lib/

☐ 5インチベイ(ファイルベイ)用金具(1枚)



☐ 本体装着用ネジA(4個)



☐ 金具取り付けネジ(4個)



☐ HDD収納ケース(1個)[出荷時HDI-SANシリーズ収納]
☐ サポートソフトCD-ROM(1枚)
☑ ①はじめにお読みください(本紙:1枚)
☐ ②取付編(1枚)
☐ ハードウェア仕様(1枚)
☐ ハードウェア保証書(1枚)

注意 本製品には「Serial ATAケーブル」および「Serial ATA電源変換ケーブル」は添付されておりません。
別途ご購入ください。

・Serial ATAケーブル
本製品とパソコン(Serial ATAインターフェイスのSerial ATAポート)を接続するためのケーブルです。
マザーボードやSerial ATAインターフェイスに添付されていない場合は、別途ご購入ください。

・Serial ATA電源変換ケーブル
本製品の電源は、パソコン内部のSerial ATA用電源ケーブルに接続して使用します。パソコン内部にSerial ATA用電源ケーブルがない場合は、市販の「Serial ATA電源変換ケーブル」(パソコン内部の通常の4ピンタイプの電源コネクタをSerial ATA用の電源コネクタに変換するもの)を別途ご購入ください。

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS

次の条件を満たすこと
●パソコンがSerial ATAまたはSerial ATA II(NCQ※)に対応していること
※Native Command Queuing:ハードディスクのアクセスを最適化する技術
・NCQをご利用いただく場合は、NCQ対応の機種または、Serial ATA IIインターフェイスが必要です。
・パソコン本体にSerial ATAコネクターが無い場合、別途Serial ATAインターフェイスを増設いただくことでご使用いただけます。(弊社製SATA-PCI推奨[NCQ未対応])
・Serial ATAのインターフェイスやBIOSの設定については、インターフェイスまたは、パソコン本体の取扱説明書をご確認の上、パソコンおよびインターフェイスメーカーにお問い合わせください。

●パソコンにSerial ATA用の電源ケーブルがあること
・無い場合は別途「Serial ATA電源変換ケーブル」をご購入ください。(左下の【注意】参照)

●パソコン本体BIOSが本製品の容量に対応していること
・特に137Gバイトを超える本製品をお使いになる場合はご注意ください。本製品の容量をサポートしているかどうかにつきましては、お使いのパソコンおよびインターフェイスのメーカーにお問い合わせください。

サポート機種	サポートOS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン※1	●Windows XP※2 ●Windows 2000※3

※1 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2 Service Pack 1以降をインストールしていること。
※3 Service Pack 3以降をインストールしていること。

●本製品にOSをインストールする場合
OSのインストール方法は、お使いの環境によって異なる場合があります。そのため弊社では、OSのインストールについてのサポート・保証はいたしておりません。

●Service Packの判別方法
①[マイコンピュータ]の[ヘルプ]をクリックし、メニュー内の[バージョン表示]をクリックします。
②表示される「Service Pack x」のxを確認してください。それがService Packのバージョンとなります。「Service Pack x」が表示されない場合は、Service Packがインストールされていません。
※Service Packは下記ページより、手に入れてください。
http://www.microsoft.com/japan/

本製品接続前に必要な作業

Windows 2000 Service Pack 3以降をお使いで、Serial ATAインターフェースがOS標準ドライバ(ATAPI.SYS)で動作している場合、以下の設定変更が必要です。
Serial ATAインターフェースのメーカーが提供のドライバで動作している場合は、以下の設定変更は必要ありません。
OS標準ドライバが使用されているか不明な場合には、以下の設定変更を行ってください。

ユーティリティの動作環境

●環境がハードディスクの容量に対応していないと…
ユーティリティで設定変更を行っても、お使いの環境がハードディスクの容量に対応していないと、お使いになるうちにデータが破損・消滅してしまうおそれがあります。
必ずハードディスクの容量に対応した環境でお使いください。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン※1	●Windows 2000※2

※1 マザーボードのBIOSが、ハードディスクの容量に対応していること。
※2 Service Pack 3以降をインストールしていること。

ユーティリティの使用方法

まだ本製品を取り付けないでください。
ユーティリティによる設定終了後に、本製品を取り付けてください。

1 Windowsを起動します。

●ログオン時のユーザー
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

2 サポートソフトCD-ROMを挿入します。
⇒サポートソフトメニューが表示されます。

●サポートソフトメニューが表示されない
サポートソフトCD-ROM内にある[Menu]アイコンをダブルクリックしてください。

3 設定を変更します。
①メニュー内の[お使いになるには]→[Windows設定変更ユーティリティ]ボタンを順にクリックします。
②現在の設定を確認し、[設定変更]ボタンをクリックします。
③「設定変更確認」画面が表示されますので、問題なければ[OK]ボタンをクリックします。

4 結果を確認し、Windowsを終了します。
設定結果を確認し、[今すぐ終了]ボタンをクリックします。
⇒Windowsが終了します。

Windowsの設定が変更されました。

●本製品を取り付ける前に
ユーティリティを終了し、パソコンの電源を切ってから30分程経過していない場合は、パソコン内部の温度が下がるまでお待ちください。

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。
This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず別紙【②取付編】で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず別紙【②取付編】で方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

本製品を取り外す際には、十分に熱をさましてから取り外してください。
本製品を使用するとかなり高温になります。取り外す際などは、パソコン使用後は十分に時間をとって本製品が冷えてから行ってください。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
ハードディスクやMOディスクは消耗品です。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度差の激しい場所
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫
- 保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- 製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本製品のコネクタ・基板部分には触れないでください。
基板部分は、とがっている場合があります。誤って触れるとけがの原因となります。また、コネクタ・基板部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。

●ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

●ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

本製品のサポートCD-ROMには、弊社の「DiskRefresher LE」が添付されております。本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意 味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows XP/2000	Windows XP、Windows 2000の総称
Windows	Windows XP/2000の総称

お問い合せ

サポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3367 東京…03-3254-0340
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて
■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
- 返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］
- 日中に連絡可能な電話番号
- 使用環境（機器構成、OSなど）
- 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.10.22 発行